



自習室の利用可能に



3年

高田晴行

新型コロナウイルスの影響で利用制限されていた広島工業大（広島市佐伯区）の付属図書館は、6月から自習室などが3年ぶりに利用できるようになり、本来の運用に戻った。利用に慣れていない学生にも積極的に利用してもらおうと、館内に特集コーナーを設けるなど工夫を重ねている。

昨年の東京パラリンピックの走り幅跳びで6位入賞した中西麻耶

パラスポーツのコーナーも

さんが学内で講演したのを受け、4月には「教えて！パラスポーツ」と題したコーナーを設置。中西さんたちのサインとともに、パラスポーツを中心にスポーツ関連の本12冊を並べた。

ロシアのウクライナ侵攻に関連し、6月からは展示を世界の紛争や平和に関する本に替え、世界情勢などへの関心にも応えられるようにしている。

また、出入り口付近のガラス窓に歓迎のイラストを描くなど、親しみやすさの演出にも力を入れている。

図書館は「今後、新聞や本を読

パラスポーツなどの本を並べた
図書館の特集コーナー



むことの大切さとともに、勉学への活用も呼び掛けていきたい」としている。